

Dr.pH 液剤の使用法および注意事項

1. 取り扱い上の注意事項

- ① 原液は低い pH 値 (pH0.5～1.0) を示しますが、弱酸に分類される物質で構成されていますので、硫酸や塩酸などのように皮膚などへの強い腐食性はありません。
- ② 皮膚荒れなどの原因となりますので、使用時にはゴム手袋などを着用してください。
- ③ 目に入ると強い刺激性がありますので、必ずゴーグルを着用し作業してください。万一目に入った場合は多量の水で洗浄してください。このため身近なところに目の洗浄が可能な綺麗な水を常備してください。違和感がある場合には眼科医の手当てを受けてください。
- ④ 作業に用いたスコップ、散布用具などの金属部品などは、作業後に真水で洗浄してください。錆の原因になります。
- ⑤ 散布は地際に行ってください。葉面に付着した場合、樹種や季節によっては黄変し落葉する場合があります。極力葉面に付着しない様散布し、付着した個所は真水で軽く洗浄するようお願いします。
- ⑥ コンクリート面に付着すると発泡することがあります。これは二酸化炭素によるものですので爆発などの危険はありません。またコンクリート面が荒れるといった報告はありませんが、付着した個所は真水で洗い流すと良いでしょう。
- ⑦ 新設のアスファルト面に付着するとアスファルトが乳化し白濁することがあります。作業に当たっては養生を行い、付着した場合は速やかに真水で洗い流してください。
- ⑧ 強風時や降雨時の作業は中止してください。
- ⑨ 周囲の自動車など、散布液が付着することが懸念される場所は、養生を行って散布してください。
- ⑩ 保管する場合、一般の人が触れない様にシートを掛け固縛してください。

2. 廃棄

- ① 内容物は希釈後に石灰などで中和 (pH5.6～8.6) して廃棄するか、廃酸として専門業者へ引き取らせてください。
- ② ポリ容器は内部を洗浄し、指定の処分法に準じ処分してください。

株式会社インターファーム

埼玉県入間市鍵山 2-12-41 第2 繁栄ビル 2F

TEL04-2941-2435